

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	270101678		
法人名	有限会社すかい		
事業所名	すかいグループホーム		
所在地 (電話番号)	〒030-0966 青森県青森市花園2丁目44番地7号 (電話) 017-765-2666		
評価機関名	社団法人青森県老人福祉協会		
所在地	〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階		
訪問調査日	平成 20年 2月 19日	評価確定日	平成 20年 6月 9日

【情報提供票より】(平成 20年 2月 1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 15年 7月 1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	17 人	常勤	14人, 非常勤 3人, 常勤換算 人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋構造 造り		
	3 階建ての 2 階 ~ 3 階部分		

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	23,000 ~ 30,000 円	その他の経費(月額)	円
敷金	有(円)	(無)	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	250 円	昼食 250 円
	夕食	500 円	おやつ 100 円
	または1日当たり 円		

(4) 利用者の概要(2月 1日現在)

利用者人数	18 名	男性	8 名	女性	10 名
要介護1	1 名	要介護2	6 名		
要介護3	5 名	要介護4	4 名		
要介護5	6 名	要支援2	名		
年齢	平均 80 歳	最低	63 歳	最高	93 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	北川ひ尿器科クリニック
---------	-------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>青森市内の市街地に立地しており、近くには小学校や幼稚園、商店街もあり、利便性の良い環境となっている。人工透析の利用者は多いが、医療機関が隣接し、連携が充実している。代表者のケアに対する熱意が感じられ、虐待防止に対する取り組みなど、独自のサービスが展開されている。</p>
--

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価での課題は 緊急時の対応についての講習会等の検討、書類の整備、地域の認知症ケアの推進であった。 については、定期的に避難訓練等が実施されているが、地域住民との共同による避難訓練については検討中である。 については、定期的にケアプランの見直し又状態変化等に応じ、ケアプランの見直しがなされ、整理されている。 では、市町村や同業者との連携を図り、認知症ケアに対する勉強会を開催するなど認知症ケアの推進に取り組みされている。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>評価について勉強する時間を設け、自己評価は職員と話し合いのもと作成されている。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議等において話し合われた意見等は率直に受け止め、町内会行事への参加や介護予防教室への参加等についてご家族や職員等と話しあわれ、参加をしている。又、職員一人ひとりがその評価と意義について会議やミーティング等において共有を図り、サービスの向上に取り組まれている。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部10, 11)</p> <p>家族等の訪問時や電話連絡等を活用し、利用者の状況を伝えると共に、投書箱や運営推進会議等にて出された意見を事業運営、サービスの向上の為に検討し反映されるよう努力がなされている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域のゴミ拾い(クリーン作戦)などを実施し、地域との交流を図っているが、今後は更に老人会や自治体などのイベントに参加し事業と地域の人々が支えあう双方向の関係を構築していく事を期待したい。又、地域に対し更なる認知症の普及活動に参加していく事が望まれる。</p>

2. 評価結果(詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業所自体の理念を掲げると共に、各ユニット毎にも理念を掲げ、利用者主体とした理念のもとサービスを行っている。		各ユニット毎に理念を掲げつつもケアの方向性が統一出来るよう取組む予定とのことであり、今後に期待したい。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	ミーティング時や申し送り等において確認しつつ、日々ケアに取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	4	隣近所、地域とのつきあい及び地域貢献 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけあったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている。事業所は地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。また、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。担当職員はキャラバンメイトになるなど、地域の認知症普及活動に参加している。	地域のゴミ拾いや花壇の整理・地域のお祭り等を行い、地域への関わりを行っているが、老人会や自治会等への行事への参加については、検討している段階である。		今後、老人会や自治会に積極的に参加し、事業所と地域の人々が支えあう双方向関係を構築していく事を期待したい。

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	5	<p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>評価の意義や目的を職員全員で勉強する機会を設け、取り組んでいる。</p>		
5	6	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議にて話し合われた意見等は率直に受け止め、またご家族や職員等と話し合っ町内会行事や介護予防教室へ参加するなどサービス向上に向け、取り組まれている。</p>		
6	7	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、運営や現場の実情等を積極的に伝える機会を作り、考え方や運営の実態を共有しながら、直面している運営やサービスの課題解決に向けて協議し、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>地域包括支援センターの研修会等に参加している。サービス向上の為、課題解決に向けた協議等を行ったり、様々な意見交換を行っている。</p>		
7	8	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>権利擁護に関する研修等に参加し、利用者の支援に結び付けている。</p>		
8	9	<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>高齢者虐待に対する意識は高く、フロア等オープンスペースにはビデオカメラが設置されており、必要に応じビデオカメラを確認するなど虐待防止に対する取り組みがなされている。 又、これらの必要性について、ミーティング時や会議等において説明がなされている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
9	10	契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約時において利用者、ご家族に対し説明を行っており、理解されている。しかしながら病院等より急遽利用される利用者には説明が不十分なケースがある。		今後も更に家族の心の落ち着いた状態で情報入手する方法について検討し続けていただきたい。
10	12	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	ご家族等の訪問時には声がけを行い、利用者の状況等について報告している。また遠方のご家族に対しては、電話やFAX等にて状況をお知らせしている。		
11	13	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご家族との面会時や玄関の投書箱、運営推進会議に寄せられた意見を、事業運営やサービス向上に反映するよう努力がなされている。		
12	16	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	2ユニットでの経営の為、基本的に各ユニットの職員は固定化されており、顔なじみの職員によるケアを心がけられている。また新人職員等等においては、十分に説明を行い、顔なじみの関係が築かれるよう取り組まれている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
13	17	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	内部研修を実施したり、外部研修に参加させたり、資格取得への配慮をしたりと日常的に学ぶことを促進している。		
14	18	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同業者との交流を持ち、情報交換等を通じてサービス向上の為の参考とするよう検討している。		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
15	23	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	ご本人が安心感を持って頂けるように努められているが、利用者の納得が得られない時は、ご家族との面会時に相談し情報の共有を図ったり、説明を行っている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
16	24	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者の出来る事などを知ること努め、水槽の掃除など利用者が出来る事はお願いしたり、また関わりの中で新たな言葉を教えてもらったりするなど、共に支えあう関係づくりに留意されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
17	30	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日常生活において、一人ひとりの希望が取り入れられている。ご家族が来館された際には、アンケート等を活用し希望や意向を確認している。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
18	33	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	ご本人やご家族の意見や希望等が取り入れられた介護計画が作成されている。		
19	34	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	定期的にケアプランの見直しがされ、また状態変化や退院時の状態に合わせケアプランの見直しがされている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
20	36	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	病院が近くにあるという特徴を活かし、通院や急変時には、柔軟に対応した支援がなされている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
21	40	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>本人、ご家族と話し合いをし、納得した上でかかりつけ医が決められており、適切な医療が受けられるよう支援がなされている。</p>		
22	44	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>入院の際において、重度化・終末期を迎えた際の事を話されており、その状況時になった際においても話し合いをされている。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
23	47	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>ミーティング時や内部研修等において、管理者やユニットリーダーは職員を交えプライバシーの保護について話し合われており、利用者のプライドを損ねない対応がなされている。また、必要時においてはビデオ等にて確認が出来る体制となっている。</p>		
24	49	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>日常的に、一人ひとりのペースに合わせ、希望に沿った生活をして頂いている。しかし、どうしても希望に沿えない場合においては、その旨を十分に説明を行い、納得して頂けるように取り組まれている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25	51	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、可能な場合は利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>献立づくりをする時は利用者から希望メニューを聞き健康に留意しながら、献立に取り入れられている。また、盛り付けや片付け等も利用者と共に行われ、共に食事を楽しみにされており、とても和やかな雰囲気がある。</p>		
26	54	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p>透析患者の方もいるため概ね入浴日は決まっているが、入浴日以外の日についても選択していただけるよう十分配慮している。時間帯については、利用者の希望にそった時間帯に入浴が出来る体制となっている。又入浴時においては、好みの入浴剤を入れるなどの支援がなされている。</p>		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27	56	<p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p>一人ひとりの楽しみごとを尊重すると共に、得意分野において力を発揮して頂けるよう出来る事をお願いし、感謝の言葉を伝えている。</p>		
28	58	<p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p>食事の買い物など利用者の希望に応じて、一緒に外出している。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
29	62	<p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>日常的に身体拘束をしない介護に取り組んでいる。</p>		<p>身体拘束しないケアをさらに徹底させ、新人職員が入社した場合にも対応が可能となるよう、マニュアルの作成が望まれる。</p>
30	63	<p>鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p>プライバシーや安全面に配慮しつつ、居室には鍵をかけない取り組みがなされている。しかしながら、グループホームの2階、3階への移動にはエレベーターを使用しており、危険防止の為、エレベーター前には引き戸があり、鍵がかけられている。</p>		<p>利用者の安全面に配慮しつつ、利用者一人ひとりの行動を確認し、日中においては玄関に鍵をかけない自由な暮らしを支援する事が望ましい。</p>
31	68	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>火災・地震等における定期的な避難訓練が実施されている。</p>		<p>地域住民を交えた避難訓練が実施できるよう働きかける事が望まれる。</p>
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
32	74	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>見守り、記録等にて摂取状況がしっかり把握できており、一人ひとりに応じた支援が実施されている。</p>		
33	75	<p>感染症予防</p> <p>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)</p>	<p>インフルエンザやノロウイルスの主な感染症に対するマニュアルは作成され、それに基づき実行されている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p>					
<p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
34	78	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共有スペースには、花などを飾り、その土地ならではの物を飾り、利用者が暮らしやすい環境を工夫されている。</p>		
35	80	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室内には、ご本人の使い慣れた物を取り入れ、ご本人が生活しやすい工夫がなされている。</p>		

 は、重点項目。